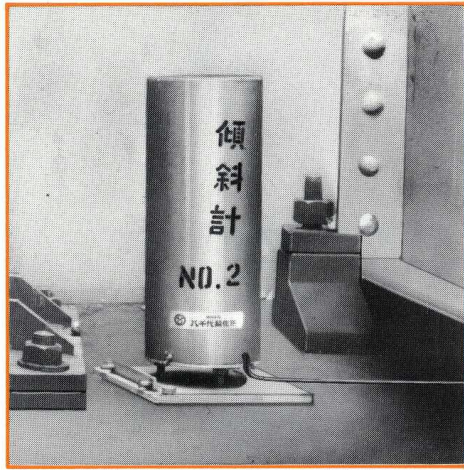


# 自動記録式傾斜計

## SDY-□E

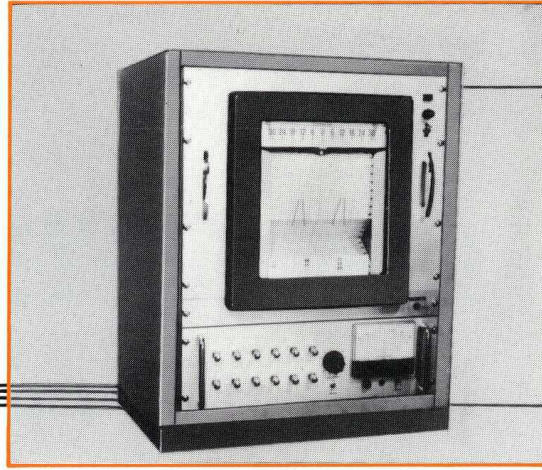
### 警報器付

(型式の□部は測定点の数が記入されます)



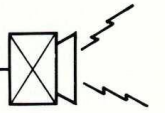
構造物に取付けた  
ピックアップ (DYP-50)

ケーブル  
他の検出器へ



計測制御部及び記録計  
(DYC-□) (DYR-6又はDYR-12)

警報器(DYA-1)



電源



## 概要

本装置は、各種構造物に複数のピックアップを設置し、隣接する土木工事や地盤の自然沈下等によって生ずる、これら構造物の傾斜量を検出し、遠隔にて連続記録するものです。

## 特長

- ① トンネル内の車両風圧、列車による振動等による影響は、独特の制振装置により除去され、実際の傾斜量のみを計測できます。
- ② 十分な温度補償を施してあり、温度影響は殆んどありません。
- ③ 沈下計と組合せて一台の記録計で管理でき、構造物の状態を一目で判断できます。
- ④ 傾斜量は、ラジアン (radian)\* 単位で記録されるため、ピアーの高さに対する天端の変位量を容易に判断、算出できます。
- ⑤ 各測点毎に警報レベルを設定できます。

## 機種・仕様

項目 \ 機種	SDY-EB	(SDY-□EA)	(SDY-□ED)
測定範囲	±50/10000rad. (約17')	±25/10000rad. (約8' 30")	±150/10000rad. (約52')
測定感度	1/10000rad. (約20")	0.5/10000rad. (約10")	3/10000rad. (約1')
記録倍率	1/10000を1目盛(1.8mm)に記録	0.5/10000を1目盛(1.8mm)に記録	3/10000を1目盛(1.8mm)に記録
精度	±1%F.S.		
記録方式	6測点または12測点ごとに記録計1台。切換色別打点式		
印点切換時間	約5秒(1周期30秒または60秒)		
警報設定範囲	(+)側、(-)側各々測定範囲内の任意の位置に設定可		
記録紙送り速度	25mm/H(1ヶ月毎記録紙交換)		
電源	AC100V 2A 50/60Hz		

\*SDY-□EA, SDY-□EDは標準品です。